

議員提出議案第 29 号

沖縄県の管理道路における維持管理方法の変更と予算増額を求める
意見書

このことについて、石垣市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により提出いたします。

令和 6 年 9 月 17 日

提出者	東内原	とも子
賛成者	友 寄	永 三
〃	長 山	家 康
〃	石 川	勇 作
〃	伊良部	和 摩
〃	登野城	このみ
〃	高 良	宗 矩

石垣市議会

議長 我喜屋 隆次 殿

理 由

沖縄県の管理する県道、国道の維持管理に必要な予算を確保することで適切な維持管理を求めるため。

沖縄県の管理道路における維持管理方法の変更と予算増額を求める 意見書

道路は、市民の生活基盤であり、経済活動を支える重要なインフラです。安全で快適な道路環境の整備、良好な沿道景観を形成することで、市民の移動が円滑になり、地域経済活動の活性化にも寄与します。

しかしながら、本市で従来の道路除草「仕様規定方式」により管理されている路線では、雑草の繁茂、落ち葉や落果が目立っていることから歩行者や自転車転倒の危険性、観光入域客数年間 100 万を超える本市のイメージダウンに繋がる可能性があるなど、沖縄県の目指す「街路樹に係る道路利用上の安全性の確保」、「良好な沿道形成」にはほど遠いものがあります。

そのため、定期的な点検と適切な維持管理を行い、沖縄県の目指す”美ら島沖縄”実現のためにも本市の県管理道路全路線に「性能規定方式」を導入し、現在の 2.6 倍に当たる街路樹の年間維持管理費用 9 千 7 百万円の確保を求めます。

よって、本市議会は沖縄県知事に対し、沖縄県の管理道路における植栽維持管理費用の増額確保を強く要請いたします。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 6 年 9 月 17 日

石 垣 市 議 会

宛先 沖縄県知事

(参考送付) 沖縄県議会議長、地元選出県議会議員